

情報連絡員だより

－平成 28 年 9 月分の報告より－

天候不順の影響大きく、売上低迷に拍車

業 種 / 景 況 天 気 図		概 況	
全 体		台風や長雨の影響による、客足・宿泊客の減少や季節商品の売れ行き悪化に加え、工事現場や配達の遅延が発生。秋需に期待する一方、公共工事の先細りやOPECの減産合意に伴う今後の燃料価格の動向を懸念。	
製 造 業	食 料 品		パンは雨や台風の影響で客足が減少し、資金繰りも厳しい状況。菓子はお彼岸等の行事で売上が増加し、客足も良好。酒造は純米吟醸酒を中心に売上が好調。食肉は天候不順による豚の成育不足で出荷量が減少。
	織 維 ・ 同 製 品		桐生織物は和装織物関連の展示会・販売会を各地で開催するも、悪天候により出足は低調。繊維製品は天候不順の影響等で百貨店での婦人服の売上が減少。レースは従業員の高齢化が進み、対策に苦慮している。
	窯 業 ・ 土 石 製 品		生コンは公共工事の発注量に対して生コンの出荷実績が物足りない状況。コンクリートブロックは台風や長雨の影響で現場作業が停滞。コンクリート製品は公共工事の発注が終盤に入る中、各社とも売上維持に苦戦。
	機 械 ・ 金 属		円高等による大手企業の景況感の悪化に加え、在庫調整の影響で生産量が落ち込む。富士重工関連はSUV車等の売れ行きが好調で、国内・米国ともに操業度が上昇。鍍金は資金難による廃業が目立ち始める。
	そ の 他 の 製 造 業		木材は値上がり分を製品価格に転嫁できず「原料高・製品安」の傾向。紙加工品は天候不順が野菜関連等向けに悪影響を及ぼしている。印刷は年末に向けて受注増が期待される中、生産性向上による利益確保が課題。
非 製 造 業	卸 売 業		前橋卸は人材確保に加え、新たに倉庫不足の課題が生じる。太田の機械器具卸は若年者を対象に採用活動を実施するも結果に結び付かず。農産物卸は台風の影響による供給不足で、北海道産の根菜等の相場が高騰。
	小 売 業		燃料小売は悪天候で需要が減少する中、OPECの減産合意による小売価格の上昇を懸念。生花小売は、敬老の日や彼岸等の需要期が続くも、台風と長雨で需要が伸び悩む。商店街は天候不順により各地で客足が遠のく。
	サ ー ビ ス 業		温泉旅館は、祝日の並びの悪さや天候不順により各旅館とも悪化傾向。不動産取引は、前橋市域で人口減少を背景とした空き家の増加や賃貸アパートの空室率上昇等の課題が山積。建物設計は設備設計者の人手不足が顕著。
	建 設 業		建築工事は公共工事の前倒し発注で今後の大幅な落ち込みを危惧。電気工事は事業規模による格差が拡大する中、小規模事業者等の廃業が散見。塗装工事は悪天候の影響で竣工が遅れ、収益にも影響を及ぼす。
	運 輸 業		台風や長雨の影響で、一部では延着や荷量確保に苦慮する場面が見られる中、OPECの減産合意による今後の価格動向を注視。小型運送は季節商品を中心とした食料品や車の部品の長距離輸送等に動きが見られる。